ハンコとハンコ、シェーマ、書類、診療行為(診療情報)のリンク

「忙しい診療時間の中で、到底あんなにカルテに書いている時間はない」という電子カ ルテに対する批判を、Doctor's Good Willが電子処理媒体として、診断という極めて高 度な知的分類作業を行う医師にどのような支援プログラム(Medical Navigation Tool) を搭載したかをご案内します。

これはDoctor's Good Willの核心をなす「問題志向型診療記録」(POMR)法に社会 保険診療報酬請求に必要な算定プログラム(レセコン機能)を自由にリンクさせる事と同 義ですので十分ご理解を頂きたいと思います。

そこで私たちは、「ハンコ」という全く新しい発想で、特にobjective(O)の記載内容に よりassessment(A)とplan(P)が導き出される診療プロセスは、POMR(SOAP) 記載時の電子的処理を考える際の最大のポイントになります。

つまり、objective(O)の記載内容によりassessment(A)とplan(P)を有機的にリ ンクさせ、更に社会保険診療報酬請求に関わる「診療報酬点数表」とリンクさせることに より、医師は必要最小限の操作でレセプト請求に必要な処理までをPOMR(SOAP)記載 時に完了されることができるようになります。まさに、この時点で電子カルテが紙カルテ をはじめて超える事ができるのです。

(Doctor's Good Will「Reference」、「Doctor's Good Willの電子カルテ機能」から抜粋)

以上の「objective(O)の記載内容によりassessment(A)とplan(P)を有機的にリ ンクさせ、更に社会保険診療報酬請求に関わる「診療報酬点数表」とリンクさせること」 を是非フリー版でイメージを掴んで頂けますと幸いです。

※ Doctor's Good Willの概念、基本的な操作方法等を記載したマニュアル 「Reference」(冊子)等の各種資料はフリー版をお使い頂いている 「医師」の方のみ 無料配送しています。ご希望の際はお名前、現在ご勤務されている病院名、開業予定時 期、送付先ご住所を明記の上、info@dgw.jpまでメールにてご連絡下さい。

フリー版においてのデモンストレーション

| 「寝違い(整形外科)」の場合... 「movie」(こちらをクリックすると、ブラウザー上で

デモンストレーションムービーが開始します。)

1.カルテを開きます。

- 2. 「経過記録」 画面の [パレット] ボタンをクリックします。 (パスワード「007」)
- (主訴)[所見][評価][プラン]画面にそれぞれ
 「寝違いハンコリンク」フォルダ内に「寝違い(整形外科)」、
 「発熱ハンコリンク」フォルダ内に「小児科発熱」がある事を確認して下さい。





- 5.「ハンコのリンクが設定されています。リンク内容をカルテに転記しますか?」の ダイアログが現れますので、[はい]を選択します。
- 6.「以下の文章の(?)に必要な文字を入力します。」のリクエストダイアログが 現れますので、「?」にテキストを入力します。



7.「寝違い(整形外科)」のハンコに「頚椎X-P」「電子媒体処理+枚」 「デジタル映像化処理(単純撮影)」の「診療報酬点数表」とリンクさせています ので、「電子媒体処理+枚」に枚数を入力します。



カルテ2号用紙

	経	過	処	置
06.12.	13		06.12.13	
(S) :	左首・背部痛(+ 当初たいしたこ 増悪 安静時痛(±)姿 +) 職業:デスクワ ほとんど坐位 スポーツ歴:特 既往歴:特記す	·) となかったが徐々に 勢によって疼痛(+ ーク 、DVT作業が主 になし べき事なし	* 頚椎 X – P 電子媒体処理 2枚 デジタル映像化処理(単約	吨撮影)
(O) : (A) : (P) :	アレルギー:な Jackson な Spurling Eaton 悪(±) 反射 Hoffman Tromner 他深部腱反射 筋力・知覚・ 頚椎X-P:ob #22 頚椎捻挫 外用薬処方のみ	し なし なし なし 本 (一) (一) (一) (一) 正常 循環異常:なし いわゆる寝違え とし、経過観察		

一つハンコをダブルクリックして、必要なテキストや数量を入力すると、以上のように 経過と処置が数秒で完成します。 |「小児科発熱」の場合...

- 1.カルテを開きます。
- 2. 「経過記録」画面の[パレット]ボタンをクリックします。(パスワード「007」)
- 3.「小児発熱(小児科)」をクリックし、さらに「?月?日から、発熱あり」を ダブルクリックします。



4.「ハンコのリンクが設定されています。リンク内容をカルテに転記しますか?」の ダイアログが現れますので、[はい]を選択します。

C	ハンコのリンクが設定されています。リンク 内容をカルテに転記しますか?				
	uuž du				

5.「以下の文章の(?)に必要な文字を入力します。」のリクエストダイアログが 現れますので、「?」にテキストを入力します。

こ 、力します。			
ر? ا	に入れる	57721	、を入力
	: 	: .カレます。 「?」に入れる	カします。 「?」に入れるテキスト

6.「小児発熱」のハンコに「外用薬【アンヒバ坐剤小児用100mg】」の 「診療報酬点数表」とリンクさせていますので、薬剤数量を入力します。



7.「【アンヒバ坐剤小児用100mg】が最後の薬剤ですか?」の 確認ダイアログで[はい]を選択します。

C	【アンヒバ坐剤小児用100mg】が最後の 薬剤ですか?			
	いいえ du			

8.【アンヒバ坐剤小児用100mg】の薬剤に用法「発熱時(38.5℃以上が続くとき)、 1回1個、6時間以上間隔をあけて使用 」が既に登録されていますので、そのまま[OK] ボタンを選択します。

1日1回の内服	1日1回、贴付
1日2回の内服	1日1回、点眼
1日3回の内服	1日1回、塗布
1日4回の内服	1日2回、贴付
外用	1日2回、点眼
頓用	1日2回、塗布
時間指定	1日3回、貼付
オリジナル用法	1日3回、点眼
その他	1日3回、塗布
備考	1日4回、贴付
	1日4回、点眼
	1日4回、塗布
	発熱時(38.5℃以上が続くとき)、 1回1個、…
	0 こっつい しん(結ノ レネ) 1 同1 個 の味噌い し時間を
用法切维器:元而时(3	8.5 C以上小號(22)、「凹口圖、O时间以上间開始
	この薬剤の後に「分包」
用法刺激	OK D #=+z

カルテ2号用紙

	経 過	処置
06.12.	13	06.12.13
(S) :	12月12日から、発熱あり 38.8℃ 鼻汁なし、咳あり	 アンヒバ坐剤小児用100mg2個 アンドバンション
(0) :	胸部聴診: 吸気性喘鳴あり 呼気性喘鳴なし 心音整、心雑音なし 頭頸部: 咽頭発赤あり、口腔内アフタなし 扁桃腺腫脹なし、後鼻漏なし 頸部前屈での咽頭音なし 頚部リンパ節腫大なし	発熱時(38.5 C以上が続くとき)、 1回1個、6時間以上間隔をあけて使用
(A) :	上気道炎	
(P) :	・内服薬を中心に、対症的に。	

※ハンコの「?」は文字を入力、「^」は別のハンコ(±)(+)や(あり)(なし) という文言(ショートカット「control」(Alt)+「A」、「control」(Alt)+「S」 で代用可能)が入ります。